



▲オリンピック聖火ランナーの藤川千尋さんと

寒中お見舞い申し上げます。年末年始は穏やかな天候が続きましたが、小寒も過ぎ、いよいよ本格的な寒さに向かいます。お風邪などひかれませんように。

◆12月21日播磨町役場で「播磨町の未来を考える会」があり、播磨南高等学校の生徒や兵庫大学の学生たち30人ほどが参加して、カードゲームを使い、まちの活性化などをテーマとした意見交換をしました。町民の困りごとに対して手持ちのカードを組み合わせながら、若い人の感性で解決していく様子がそばで見ているととても面白かったので、私もつい仲間入りをさせてもらいました。大人にはない若い人たちの斬新な発想や感性が生かせるまちづくりを進めていきたいと思えます。

◆今年にはオリンピック・パラリンピックが開催される年です。スポーツ全体への関心も高まっておりますが、「するスポーツ」だけでなく「見るスポーツ」も大いに世の中を盛り上げ元気にしているように思えます。お正月の恒例行事となっている「箱根駅伝」には、今年も播磨町出身の大学生、有馬圭哉さんが9区の走者となりました。シード権争いを勝ち抜くために必死につないだ10位も、残念ながら後のランナーの時に守り切れず、来年のシード権を獲得することは叶いませんでしたが、仲間の期待とキャプテンとしての責任を負って頑張るその姿に感動しました。さらなる活躍を期待しています。また、播磨町で今年成人式を迎えた藤川千尋さんはオリンピック聖火ランナーに選ばれました。大切な役目を立派に果たされるよう期待しています。播磨町では8月に大中遺跡でパラリンピック聖火の採火式を予定しています。世界中の目が日本に向けられるスポーツの祭典を楽しみにしたいと思います。

播磨町長 清水ひろ子

### 令和2年播磨町成人式が行われました

生涯学習グループ ☎079(435)0565

「Infinity」をテーマとして、1月12日に播磨町成人式が挙行されました。今年も、新成人による実行委員会が7月から集まり、準備しました。当日の進行も実行委員会により執り行われ、会場には271人の新成人が出席しました。



式典では、祝辞やメッセージをしっかりと聞き、20歳の決意を新たにしました。式典後は、懐かしい恩師や同級生との話は尽きることがなく、記念撮影をしたりして、新成人には心に残る1日となりました。

### 「播磨町の未来を考える会」を開催しました

企画グループ ☎079(435)0356

12月21日、播磨南高等学校と兵庫大学・兵庫大学短期大学の生徒・学生約30人と共に「播磨町の未来を考える会」を開催しました。



若い世代にまちづくりについて考えてもらうきっかけづくりとして、まちづくりカードゲーム(Harima to the Future)を体験してもらいました。住民のお悩みの解決方法を、町内の魅力が描かれた「お宝カード」を通して提案しあい、播磨町の未来を考えました。

ゲーム体験の後は、自分自身を「お宝カード」化し、自分の魅力を活かした地域への関わり方について考えました。



**楽屋裏**  
「はりま暮らしの便利帳2020」(A4サイズ92ページ)を発行します。行政情報を播磨町が提供し、広告販売を株式会社サイネックスが行う官民共同事業で発行するもので、2月1日から2月29日にかけて、株式会社サイネックスネットワークが町内の各家庭に配布します。長く保管し、暮らしに役立ててもらえたらうれしいです。(宮)

### 令和元年町内火災発生件数6件。町を守る決意新たに消防団出初め式開催

危機管理グループ ☎079(435)0991

1月12日、加古郡消防協会出初め式が播磨町立蓮池小学校体育館で行われ、播磨町から300人の団員が参加しました。式典の中で行われた表彰式で受賞された方は、次のとおりです。(敬称略)



- 兵庫県知事表彰 永年勤続功労章  
副団長 八木 研二
- 兵庫県消防協会長表彰 功績賞  
本荘分団 寺岡 一則
- 精績章  
副団長 平田 則和
- 勤続章  
古田西分団 小西 龍二  
古田西分団 松下 真也
- 精勲章  
本荘分団 安福 貴英  
大中分団 藤本 真也  
女性分団 水谷 典子
- 夫婦団員の賞  
野添分団 木下 昇和  
女性分団 木下 由紀
- 加古郡消防協会長表彰 団体表彰  
女性分団 野添分団
- 個人表彰  
古田東分団 内田 知宏  
宮北分団 福嶋 謙悟  
古田東分団 増井 隆志  
野添分団 有村 圭太  
二子北分団 澤田 将一  
女性分団 細田 享子
- 播磨町消防団長表彰  
古宮分団 松原 健吾  
二子分団 柘田 直樹  
大中分団 宮川 昌也  
野添分団 佐伯 一雄  
古宮分団 吉谷 直樹  
二子北分団 宗安 義喜  
女性分団 坂上 恭子

### 第8回播磨町ふるさと歴史カルタ大会でかたかカルタも登場しました

中央公民館 ☎079(437)6980

1月5日、播磨町ふるさと歴史カルタ大会を開催しました。この大会は、「ふるさと歴史カルタ」を使って、播磨町の歴史、偉人、文化などの継承を大事に、ことぶき大学生と子どもやその親との世代を超えた交流を図っています。

個人の部は、小学生が向かい合い、真剣な表情で札を取り合いました。また、ペアの部は、親子で「かたかカルタ」を取り合い、大きな歓声をあげながら楽しみました。



### キッズ交通保安官が飲酒運転の根絶を呼びかけました

危機管理グループ ☎079(435)0991

12月4日の午後4時30分から、JR土山駅前にて、年末の交通事故防止運動の一環として、キッズ交通保安官が、JR土山駅を利用する人に対して飲酒運転をしないように呼びかける活動を行いました。駅を利用する人たちにポケットティッシュを配布して、飲酒運転の根絶を呼びかけました。



キッズ交通保安官は、兵庫県交通安全対策委員会(兵庫県知事)より任命された小学生で、播磨町では、現在10人の小学生が任命されています。

### ●「キッズ交通保安官」「キッズ交通保安官ファミリー隊」の募集しています

兵庫県では、飲酒運転による悲惨な交通事故を無くすため、家族や地域に、飲酒運転はしないでねと呼びかける「キッズ交通保安官」と、地域や職場の仲間に対して飲酒運転「三ない運動」を呼びかける「キッズ交通保安官ファミリー隊」を募集しています。

▶募集期間 3月31日 ※定員になり次第締め切り。

▶キッズ交通保安官に関するお問合せ

兵庫県企画県民部交通安全室 ☎078(341)7711



かみたに 神谷 みのり 実里ちゃん(上)・あかり 朱里ちゃん(下)  
(北古田)

姉妹仲良く育てね  
(父と母より)

※撮影時の年齢です。